



問合せ 本所政策企画課 ☎ 25・2111 内線523

特集
地域と
共に歩む
東北公益文科大学の今



東北公益文科大学（以下公益大）は、山形県と本市を含む庄内地域の14市町村（平成13年当時）から創設費の支援を受け、学校法人が運営する「公設民営方式」の大学として、平成13年4月に酒田市に整備されました。平成17年には本市に大学院が整備され地域の高等教育研究機関として存在感を発揮しています。

日本で唯一「公益学」を教育・研究する公益大は、地域貢献を使命の一つとして掲げています。学生が地域に出て学ぶ「地域志向」の教育を通し課題の解決に挑戦するなど、地域との結び付きを強めています。

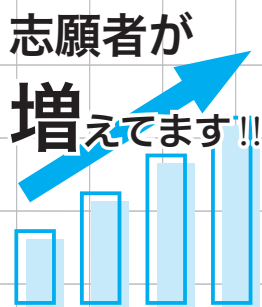
今回の特集は地域の大学・公益大の取り組みを紹介します。

鶴岡公園 鶴岡タウンキャンパス
Tsuruoka Park Tsuruoka Town Campus

慶應義塾大学先端生命科学研究所
Institute for Advanced Biosciences
Keio University

東北公益文科大学大学院
Graduate School, Tohoku University of
Community Service and Science

致道ライブラリー
Chido Library



令和元年度学部入学者数

271人

庄内で輝く 学生を応援!

公益大の入学者数が増えている理由

THE世界大学ランキング日本版(※)2019
国際性ランキング 北海道・東北地区私立大学

2年連続 第1位

公益大は「日本人学生の留学比率」が高く、学生の海外留学を学習・生活面でサポートするほか、渡航費用の助成を行うなど、充実した支援体制が評価されました。

※イギリスの教育専門誌Times Higher Educationがベネッセグループの協力の下発表するランキング。

奨学制度でバックアップ

受験生の皆さんの希望や状況等に合わせて、様々な種類の奨学制度を導入しています。
※詳しくは公益大ホームページをご覧ください。

- 学費全額免除奨学生制度
- 特待生制度
- 給付型奨学生制度
- 入学金免除制度 など…

実践を通じた人材育成

修得した知識を生かし実践する力を養うために、人材育成強化科目として、インターンシップ・競争型課題解決演習・プロジェクト型応用演習・課題解決実践演習の4科目を設けています。

■インターンシップ

地域の企業や自治体等で行う就業体験。マナー研修等の事前指導と事後指導を徹底し、実社会での学びを支援しています。

■プロジェクト型応用演習

地域の課題について調査・分析等を行い、その背景の考察とともに解決策を提案し実践します。

自由な大学。
公益大でチャレンジを



伊藤真知子氏

東北公益文科大学教授
大学院公益学研究科長
鶴岡市総合計画審議会会長

本学は学生が身に付けるべき力として、①コミュニケーション力と発信力、②国際感覚、③創造力と企画力、④リーダーシップを掲げています。どれも社会に出たときに必要な力ですから、卒業までに学生がこれらをいかに伸ばせるか。そのための体制を整えています。特に科目の半数以上に「アクティブ・ラーニング」という、学生が参加・体験して主体的に学ぶ仕組みを取り入れています。グループワークやフィールドワークなどを通して、様々な意見や考え、批判的に物事を見る方法を学ぶことで、自分で考える力が養えると考えています。

最終的には、学生自らが問いを発することができるようになることが目標です。「これはおかしいな」「どうなっているんだらう」という問題意識が芽生え、それを解決するための方法を考えて実践していく。これがまさに公益を問い・実現することにつながります。

本学は学生中心の、多様性を大切にしたきめ細かな教育を行っている大学だと自負しています。ぜひ地元にある大学・大学院に目を向けてもらえればと思います。

“ 鶴岡の地域資源 × 公益大の教育研究 ”

「文化資源の宝庫」鶴岡市をフィールドにした活動

松ヶ岡開墾場

公益大

旧庄内藩士約3,000人が山林を開拓し、国内最大規模の10棟の大蚕室が建設された同開墾場。現在も5棟の蚕室、本陣などの歴史的建造物が残っています。

公益大では、この歴史的景観の魅力を映像記録として残そうと、カメラ付きのドローンを使った空撮の試みを始めています。

360度カメラを組み合わせると…

遠隔操作や自動制御で飛行できるドローン（無人航空機）は、高い視点からの撮影が可能です。

イメージ



ドローン

+



360度カメラ

さらに360度カメラで撮影することによって、立体的でその場にいるような映像を作成することができます。撮影した映像は、同開墾場の情報発信に役立てていく予定です。



黒川能

公益大



黒川能は500年余りにわたって伝えられてきた、黒川地区・春日神社の神事能です。公益大では「地域文化」と「IT（情報技術）」の融合による新しい伝承の形に挑んでいます。

伝統の継承に最新技術を取り入れる

黒川能はこれまで、口伝や伝書などで伝えられてきましたが、後継者不足などで伝承が途絶えることが懸念されていました。そこで360度から動きを捉えデジタル化する、モーションキャプチャの技術を活用することに。役者の頭や上腕、膝、足の甲など全身17か所にセンサーを装着し、収録したデータを基にCGアニメーションを作成しました。通常のカメラで撮影した一定の視点では得られない、あらゆる角度からの動きが再現されています。

完成したCGアニメーションは、伝承としての価値だけではなく、役者が芸を磨くことにもつながっています。体の動きや重心などを細部まで確認でき、表現力向上に役立っています。



←収録した映像に細かな調整を加え仕上げたCGアニメーション

加茂地区

公益大

港町加茂の魅力を生かしたまちづくり

当時の面影を残す建物や美しい風景などを紹介するまち歩きマップを平成24年に作成。さらに、加茂水族館第2駐車場から同館までの間に「お休み処」を設置したり、歩行者誘導の道路カラー舗装デザインを検討したりと、地区を歩く観光客の目線に立った取り組みを行ってきました。平成27年には新たなアイデアを話し合いマップをリニューアル。意欲的に活動を展開しています。



北前船で栄えた当時の町割りがそのまま残っている加茂地区。加茂港周辺の町並みが5月20日に日本遺産「北前船寄港地」の構成文化財として追加認定されました。公益大では平成23年から加茂地区をフィールドに教員・学生が様々な活動を行ってきました。

聞き書きがつなぐ地域の歴史

話を聞きその人の話し言葉によって文章をまとめ、後世に残す手法を聞き書きと言います。庄内地域で活躍する「達人」にインタビューし作品にまとめる「庄内の達人プロジェクト」の一環で、地元加茂水産高校の生徒や公益大生が加茂地区の漁師、消防団長などに話を聞きました。自分たちで編集し冊子「かもびと」を発刊。語りを通じて、地域の歴史が次世代につながっていきます。



大学院では単に学問の理論や方法を学ぶだけではなく、それらを用いて地域や社会の問題を解決することに焦点を当てています。大学からの進学者以外に社会人学生も多く、様々な職業の方が在籍しています。

どなたでも
参加できます！

公開講座「共創の技法」

「地域共創コーディネーター養成プログラム」の一環として、地域課題の解決等に向けた「ファシリテーション(※)」の技法を身に付ける授業を公開しています。

※議論や課題解決の場で対話が円滑に進むよう支援すること。

参加者の感想

様々な立場の人と学び
合ういい機会になった

学んだ技法を仕事
に生かした

子供を支える専門家を養成！

01 全国唯一のスクール(学校) ソーシャルワーク教育課程

児童生徒の抱える様々な問題の解決を図るため、学校・家庭等に働き掛ける専門職のスクールソーシャルワーカー(SSW)。大学院としては全国で初めて、SSWを養成する課程を平成30年4月に設置。

学部4年間+1年間で修士号が取れる！

02 学部・修士5年一貫教育プログラム



学部4年次に大学院の修士課程科目の履修が可能となる。必要単位を修め修士論文審査に合格すれば、5年間で修士号を取得できる。学びをさらに深めたい学生の時間・経済的負担を軽減。現在4人が取り組んでいる。

卒業生の声

公益学はまず実践から

相田涼さん

(学部卒業・修士課程修了生
鶴岡商工会議所勤務)



庄内に「公益学」を学ぶ大学ができる。その一期生になれるということで入学しました。今の自分に一番生かされているのは、人と地域との結び付きを学び、具体的に実践できるようになったことです。地域で初対面の大人と関わったり、同じ目標に向かって取り組んだりする活動が多かったため、人と関わる力や主体的に行動する力が自然に付きました。

今の仕事は言ってしまうと何でも屋です。地域内の企業や個人事業者の経営を支援していて、私の担当は製造業です。

実際に困っていることは何かをよく聞き、解決に向けて、専門知識を得られるセミナーを開催したり、補助金の獲得を支援したり、何でもします。企画・広報活動・運営・会計など内容も幅広いです。

公益学はとても横断的な学問で、様々な社会の課題に触れる機会が多いので、課題の本質と最良な解決手段を見極める力が付きます。人の役に立ちたい、誰かの力になりたい、と少しでも思う人。そして自分がやりたいことを模索している人にも向いている学問だと思います。

学部説明会・模擬講義・学生フリートークカフェ・
キャンパス見学ツアーなど盛りだくさん！



キャンパスライフを先取り!!
オープンキャンパス
2019 夏
7/14日・28日 午前10時
～午後3時
東北公益文科大学酒田キャンパス